

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	おみごと農業研修推進事業
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人おみごと (Tel 0263-50-6150)
事業区分	(6) 産業振興及び雇用拡大に関する事業 (8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	4,153,194円 (うち支援金: 3,165,000円)

事業内容

高齢化による担い手不足、農地の遊休荒廃化が進む麻績村において、都市部から村へ移住した農業を学ぶ志のある地域おこし協力隊を農業研修生として受け入れ、以下の事業を行うことで、麻績村における農業振興と次世代の担い手育成を推進する。

(1) 生産拡大事業

遊休荒廃農地を舞台に、農産物栽培を通じた農業研修を実施した。

(2) 商品化事業

りんごワイン・シードル製造等、農産物の魅力を活かした商品展開や付加価値創出に取り組んだ。

(3) 販売研修事業

都市圏での物産展等イベントに参加し販売しながら村のPRを行った。

(4) 交流事業

村内イベントへの積極参加や農業体験ツアー実施等、地域や都市との交流を推進した。



【農業研修の様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

① 遊休荒廃農地の有効活用による農業振興

- ・りんごや稲作面積の拡大により、遊休荒廃農地の農地再生面積を 2.6ha → 3.4ha まで拡大。当初計画 (3.2ha) を上回る数値を達成した。
- ・商品化、都市部での直売等を通じて、農産物のブランド力を強化できた。
- ・

② 農業研修を通じた次世代の担い手育成

- ・農業研修生6名が、育成・管理等の栽培技術から販売、農業経営の基礎まで、農業に関する様々な技能・知識を習得。
- ・任期を終えた地域おこし協力隊員が村内で定住を始めるなど、当法人の農業研修が次世代の担い手の誕生に結び付いた。
- ・物産イベントや農業体験ツアー等を村民との協力により実施し、地域との結びつきが強まった。

【目標・ねらい】

- ① 遊休荒廃農地の有効活用による農業振興
- ② 農業研修を通じた次世代の担い手育成

※自己評価【A】

【理由】

最重要課題である遊休荒廃農地の再生について、予定を上回る面積となったため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

本事業の内容をさらに充実させつつ、さらなる農地の有効活用と生産拡大、農産物のブランド力強化及び都市交流による地域活性化を実現するため事業を継続・拡大させていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある